

## 徳島県有機農業推進計画(第2期)(案)について

### 1 計画の趣旨

徳島県有機農業推進計画(平成21年度～26年度)に基づく取組みの成果を踏まえるとともに、消費者ニーズに対応し、生物多様性の保全等に資する有機農業等の拡大を図るため、「有機農業の推進に関する法律」に基づき策定

### 2 計画期間

平成27年度から平成30年度までの4年間

### 3 これまでの取組み成果

- (1) 有機農業等の取組みは、平成25年度81ha(H23年度比153%)へ着実に増加
- (2) 独自の認証米をはじめとする地域的な取組みが増加

### 4 目標

- (1) 有機農業等の生産面積を倍増                      81ha(H25)→160ha
- (2) 推進に積極的な市町村の拡大                      2市町(H25)→12市町村

### 5 推進の施策

- (1) 有機農業者等に対する支援
  - ・有機農業者等のネットワーク化や新規参入者に対する研修機会の拡大等の支援を充実
  - ・環境保全型農業直接支援対策など国や県の支援制度の活用
- (2) 有機農業技術の開発・普及
  - ・試験研究機関による技術開発はもとより、平成28年度に創設予定の徳島大学生物資源産業学部(仮称)や関連企業との連携
  - ・先進的な農業者等が情報交換を行う研究会等の開催
- (3) 販路の拡大
  - ・有機農業者等が企業と連携して行う商品のデザイン化や地域ブランド化、インターネット販売や輸出、マーケットインによる生産販売、6次産業化等の支援
- (4) 消費者の理解と関心の増進
  - ・有機農業がもつ自然循環機能の増進や生物多様性の保全等の多面的機能や有機農産物についての理解と関心の増進

### 6 推進体制

市町村、有機農業者、民間団体、流通・販売業者、消費者等との連携を強化するとともに、計画・施策は毎年度検証を行い推進